

沖縄県におけるがん対策の進捗評価と国との連携方法の検討

研究分担者 増田 昌人 琉球大学 医学部附属病院がんセンター センター長

研究要旨：国の第3期がん対策推進基本計画の中間評価指標と第3次沖縄県がん対策推進計画の中間評価指標の検証を行い、その結果をもとに、第3次沖縄県がん対策推進計画の中間評価指標の改善案を作成した。

A. 研究目的

国の第3期がん対策推進基本計画（以下、第3期基本計画）の中間評価指標の検証を行い、その結果をもとに、第3次沖縄県がん対策推進計画（以下、第3次沖縄県計画）の中間評価指標の改善案を作成する。

B. 研究方法

1. 第3次沖縄県計画の中間評価指標を検証する

第3次沖縄県計画を、ロジックモデルを用いて、分野ごとにロジックモデルの表に落とし込む。その上で、分野アウトカム、中間アウトカム、施策、それぞれの指標について、検証する。

2. 第3期基本計画の中間評価指標を検証する

第3期基本計画を、ロジックモデルを用いて、分野ごとにロジックモデルの表に落とし込む。その上で、分野アウトカム、中間アウトカム、施策、それぞれの指標について、検証する。

3. 第3次沖縄県がん計画の中間評価指標の改善案の作成

前記1、2を基に、第3次沖縄県計画の中間評価指標の改善案を作成する。

（倫理面への配慮）

本研究に関しては、個人情報等は取り扱わないので、通常の研究倫理に基づき、研究を遂行した。

C. 研究結果

1. 第3期基本計画の中間評価指標を検証する

第3期基本計画を、ロジックモデルを用いて、分野ごとにロジックモデル化を行った。分野アウトカム、中間アウトカム、施策、それぞれの指標

について、検証した。

具体的には、分野アウトカムや中間アウトカムに対する指標と明確に位置付けられる記載は半数以下であった。

2. 第3期基本計画の中間評価指標を検証する

第3期基本計画を、ロジックモデルを用いて、分野ごとにロジックモデルの表に落とし込む。その上で、分野アウトカム、中間アウトカム、施策、それぞれの指標について、検証を行った。

3. 第3次沖縄県がん計画の中間評価指標の改善案の作成

前記1、2を基に、第3次沖縄県計画の中間評価指標の改善案を作成した。今後は、この改善案について沖縄県と協議を行い、沖縄県がん対策推進検討会で議論を重ねる予定である。

E. 結論

第3期基本計画の中間評価指標の検証を基に、第3次沖縄県計画の中間評価指標の改善案を作成した。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

(1) 高橋ユカ, 平田哲生, 増田昌人: 沖縄県におけるがん患者にとって有益ながん登録情報の利活用とウェブサイトを用いたがん診療情報提供体制の構築. 診療情報管理 31 巻 1 号: 53-56, 2019.

2. 学会発表

(1) Masato Masuda: Chairman's planned

symposium Preparation of Selection Criteria for Specialist Cancer Treatment Institutions in the 7th Okinawa Healthcare Plan Based on the Community-based Healthcare Initiative. 第 57 回日本癌治療学会学術集会アーカイブ: 2019.

(2) 伊佐奈々, 新垣萌未, 増田昌人: 沖縄県院内がん登録集計報告書を用いた県民目線で分かりやすいがん情報の発信. 日本がん登録協議会第 28 回学術集会抄録集: 51, 2019.

(3) 伊佐奈々, 新垣萌未, 増田昌人: 院内がん登録情報を用いた「第 7 時沖縄県医療計画(がん分野)」における専門的がん診療機関の選定に関する取り組み.

日本がん登録協議会第 28 回学術集会抄録集: 63, 2019.

H. 知的財産権の出願・登録状況
(予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし